

投稿規定

- 一、投稿枚数は、「立教大学日本文学」のフォーマットに照らして14頁（29×50行×14頁）以内とします。
- 二、原稿は縦書きを原則とします。横書きによる掲載を希望する場合は、投稿前必ずご相談ください。
- 三、原稿は完全清書原稿とし、注・引用その他の形式は、既刊のものに準拠してください。場合によっては体裁の統一を図らせていただきます。
- 四、原稿は手書き原稿・プリンター印字原稿を問わず、二部提出してください。
- 五、プリンター印字原稿の場合は、原稿二部と併せて電子媒体（CD・ROM、USBメモリー等）でデータを提出してください（電子媒体の返却はいたしません）。メールによる提出（trikyonhonbun@gakuhensyu@gmail.com宛）も可能です。データをメールで提出する場合は、その旨、原稿郵送の際に編集担当者までお伝えください。
- 六、査読担当委員は、外部の有識者を含め、会長がこれを委嘱します。
- 七、執筆者校正は論文・書評について初校のみ。ただし加筆訂正は最小限度にお願いします。
- 八、論文執筆者には掲載誌三部・抜刷四〇部を進呈します。
- 九、「立教大学日本文学」は雑誌として刊行すると同時に立教大学のリポジトリにも登録され、掲載原稿の全文をPDF化したうえでオンライン公開します。投稿された原稿については、その旨、ご承諾いただいたものとし、ただし、論文内に用いられた写真・図版などについては、その部分に限って、原則として電子化の対象から外すこととします。
- 十、原稿のメ切り日は、五月の連休明け最初の月曜日と十一月の秋学期明け最初の月曜日です。

編集後記

△第二十一号は、沖森卓也先生のご退職記念号となり、ご覧の通り大変充実した号となっております。自筆略譜等でご協力いただいた沖森先生はもちろん、論文をお寄せいただいた多くの方に感謝申し上げます。

△次号は、通常の号に戻ります。いつものように五月のGW明けが投稿の締め切りとなりますので、よろしくお願い申し上げます。

「書評」欄に関する規定と献本のお願い

「立教大学日本文学」は学会員の著作を広く紹介することを目的に、下記の原則にそって「書評」、「新刊紹介」欄を設けています。

一、「書評」、「新刊紹介」については、著作の一冊を立教大学日本文学会に献本いただいたものを対象とする。

一、献本いただいた著作については、原則として「書評」または「新刊紹介」を掲載する。

一、「書評」（執筆は非会員も含めた有識者）、「新刊紹介」（執筆は大学院生または本学教員）の区別については、編集委員会が適宜判断する。

立教大学日本文学 第二十一号

二〇一九年一月二十五日 印刷

二〇一九年一月三十日 発行

編集発行人

立教大学日本文学会

鈴木彰

〒171-8501

東京都豊島区西池袋三三四一

サポートセンター

電話（〇三）三九八五―二五〇五

印刷

上毛印刷株式会社

会費 一年 四〇〇〇円

立教大学日本文学会

振替 〇〇一四〇―八―二二三三三三